

昨年度は、一年を通して障害者自立支援法のもとに施設運営する初めての年度であった。特別対策事業費による若干の補助はあるものの、依然厳しい経営状況が続いている。このような中、保育体制と質を維持するため、児童部門としてさくらの木との協力体制を強化してきた。また、2008年度は第三者評価の結果を受け、運営に生かすはじめての年度となる。これまで培ってきた賀川学園の療育を外部からも評価されるものにするよう努力していきたい。

- 療育の質を維持・向上させるため、従来の指導員数を確保する。
- 自らの療育のあり方や今後の方向性を考えていくため、他の療育機関の見学を積極的に進める。
- 療育の技術を高め、職員間での共通理解を図ることを目的に、指導手順の文書化を試みる。
- 療育の個別的な目標を保護者へ分かりやすく示すため、計画書の書式を検討する。
- 児童部門としてさくらの木との連絡を密にするため、児童部門としての職員会議を定期的に実施する。
- 調理室の冷凍冷蔵庫、食器保管庫が老朽化しているため、買い替えのための助成金申請を行う。
- 教材費・光熱費の節約に努める。

## 1 施設運営

### (1) 実施事業

- ・集団保育と個別学習
- ・外来相談（入園待機児） 週1回実施
- ・きょうだいの会 月1回実施
- ・卒園生のアフターケア
- ・お父さんの会 年2回実施

### (2) 児童の処遇

#### ア クラス編成（定員35名）

- ・週5日通園クラス 3クラス（27名）
- ・週4日通園クラス 1クラス（6名）
- ・週1日通園クラス 5クラス（26名）

#### イ 健康管理

- ・内科検診 年2回（4月、10月）
- ・身体測定（身長・体重） 毎月
- ・身体測定（頭囲・胸囲） 年2回（4月、10月）
- ・歯科検診 年1回（11月）
- ・蟯虫卵検査 年1回（5月）

#### ウ 療育目標

法人の事業理念に基づき、以下のような取り組みを行う。

##### ・週5日・週4日通園

日々の園生活での積み重ねを大切に、人からの働きかけを受け入れて周りに目を向けながら様々な活動に取り組む。それらの取り組みの中で、興味関心をひろげ、人との関わり方を学び、集団活動を楽しめるようにする。保護者との話し合いを大切にし、家庭との連携を重視していく。

##### ・週1日通園

保育園や幼稚園との併行通園児に対して、集団活動の基本的なルールや人との関わり方を学ぶ場を提供する。保護者の相談に乗り、専門的なアドバイスをしながら、また母体となる集団（保育園など）との連携を大切にしていく。

#### エ 主な行事予定

- |     |                   |
|-----|-------------------|
| 4月  | 入園式（5千円）          |
| 5月  | 春合宿（30万円）         |
| 6月  | お楽しみ会（3千円）        |
| 9月  | 運動会（4万円）          |
| 10月 | 遠足（2万円）           |
| 12月 | クリスマス会（1万5千円）     |
| 1月  | 文集（3万5千円）         |
| 2月  | アイススケート体験（3万円）    |
| 3月  | 卒園式、卒園劇、お別れ会（5万円） |

### オ 栄養管理

- ・給食会議を職員会議内で毎月実施し、園児の様子や指導員の意見を献立や配膳に反映させるよう努める。
- ・食品の種類、調理方法を工夫し、変化に富んだ献立を提供する。
- ・給食費は実費負担のため、保護者の負担が大きくならないよう、食材費を抑えながらも充実した献立を提供する。
- ・保護者の希望に応じて試食できるように配慮し、意見を取り入れる。
- ・衛生管理を徹底する。

### カ 安全管理

- ・来園者はテレビモニターでの確認することを徹底し、不審者の侵入を予防する。
- ・園児が安全に生活できるよう、園内の設備・遊具を整備する。
- ・保育時のケガ、体調不良には速やかに対応できるよう、職員間で役割を確認しておく。

## (3) 職員の処遇

### ア 職員構成

|            |     |           |
|------------|-----|-----------|
| 園長（常勤）     | 1名  | ※他事業所との兼務 |
| 主任指導員（常勤）  | 1名  | ※運転手と兼務   |
| 児童指導員（常勤）  | 10名 |           |
| 調理員（常勤）    | 1名  | ※他事業所との兼務 |
| 看護師（パート）   | 1名  |           |
| 事務員（パート）   | 1名  | ※他事業所との兼務 |
| 児童指導員（パート） | 3名  |           |
| 調理員（パート）   | 5名  | ※他事業所との兼務 |

※スーパーバイザー及び嘱託医、相談は各1名の業務委託により実施。

### イ 健康管理

- ・健康診断 年1回（7～10月）
- ・細菌検査 調理員のみ毎月1回

### ウ 職員会議

- |                |              |              |
|----------------|--------------|--------------|
| ・GK全体職員会（年3回）  | ・ブロック会議（年3回） | ・児童部門会議（月1回） |
| ・児童部門職員会議（年2回） | ・定例職員会議（月1回） | ・リーダー会議（月1回） |
| ・ケース会議（月3回）    | ・クラス会議（週2回）  | ・報告会（毎日）     |

### エ 研修計画（研修費用）

- ・園内研修（20万円）
- ・法人内研修（20万円）
- ・自閉症等発達障害児の療育に関する各種外部研修（15万円）
- ・学校や関連施設の見学

## 2 施設管理

### (1) 設備関係

- ・調理室の冷凍冷蔵庫、食器保管庫の老朽化による買い替え

### (2) 備品関係

- ・園児のロッカー、下足箱、個別学習教材の整備を検討

### (3) 災害対策

#### ア 災害時に備えた訓練

- ・避難訓練（月1回）
- ・園児引き渡し訓練の実施（年1回）
- ・愛の園保育園・かがわ工房との合同総合避難訓練（年1回）

#### イ 防災設備の点検委託

- ・年2回（内、消防署への届け出1回）

#### ウ 非常食糧の備蓄

- ・（全園児数）×1食×（1日）分

## 3 地域社会との連携

- ・隣接する愛の園保育園との園庭・ホール利用等による交流
- ・実習生、ボランティアの積極的な受け入れ
- ・グループかがわ後援会主催バザーへの協力
- ・町内会の行事への協力と参加